

◆進路だよりを発行します

これから進路に関する連絡は、進路だよりで伝えていきます。たくさんの連絡がありますので、これ以降はふりがなを省略します。もし、進路だよりを読んで分からないことがあれば遠慮なく聞いてください。

◆これから学校見学会・体験入学などの日程が発表されていきます

学校見学会・体験入学は、みなさんや保護者の方に、学校の教育活動や施設を見学・体験してもらい、学校を知ってもらうという内容のものです。基本的に無料で、私立の学校はもちろん、公立の学校も夏休みから秋にかけて実施されています。どんな学校なのかを知る良い機会です。この機会を上手に利用してください。参加についてはお家の方ともよく相談して考えましょう。

参加を申し込むと、名前をその学校へ知らせることになります。見学会当日、遅刻や無断欠席をするとその学校へ迷惑を掛けることになります。「なんとなく」など安易な気持ちで申し込むのではなく、確実に参加できるように予定の確認もしてから申し込むようにしてください。

◆学校見学会・体験入学 申込方法

ほとんどの学校がWeb申し込みです。希望する学校についてどのように申し込めばよいのか、まずはその学校のホームページで確認してください。もし、分からなければ担任の先生へ聞くようにしてください。

希望する学校のホームページから各自で申し込む場合

受付開始日の指定があるところや、受付しめ切り日が設定されていても定員に達した時点で受付を終了するところもありますので、連絡が来るのを待つのではなく、ホームページを確認するなどして自分から積極的に情報を収集してください。各自で申し込んだ後、「参加申し込み票」を進路ワークスペースに置きますので、記入して担任の先生へ提出してください。

中学校からまとめて申し込む場合

校内のしめ切り日を設定して案内を廊下に掲示しますので、校内のしめ切り日までに「参加申し込み票」を担任の先生へ提出してください。中学校でまとめて申し込みます。中学校から申し込む場合は、自分で直接申し込む事はできませんので注意してください。

学校見学会・体験入学 参加申し込み票		受付番号 _____	
		(係指担当で記入します)	
3年	組	席	名前
保護者名 _____			
●	学校名	(正式に書いてください)	
●	科・コース	← 科・コースがなければ無記入	
●	開催日	2026年	月 日 曜日
●	時間	時 分 ~	時 分
●	保護者の参加	あり ・ なし	← ○でかこむ
↓ 参加保護者名()			

◎しめ切り日を守って、担任の先生へ提出してください。
◎申し込み後の不参加は原則として認めませんので、自分の予定をきちんと確認してから、申し込んでください。
◎係指担当で受付番号を記入した後、申し込んだことを忘れないよう、この用紙のコピーしたものを渡します。

◆三重県立高校の公開授業について

5月の土曜日に公開授業をする三重県立高校があります。中学校へ案内が来る高校もありますが、ホームページでの案内のみの高校もあります。昨年は、桑名工業・川越・四日市商業・朝明・菰野で行われました。今年はどの高校で公開されるのかわかりません（行われるのかもわかりません）ので、案内が来たときは、クラスで担任からお知らせします。みなさんもホームページを見るなどしてみてください。

案内がある学校で見学を希望する人は、「参加申し込み票」（右面参照）に記入して担任の先生へ提出してください。「申込票」は教室ではなく、進路ワークスペースに置きます。

三重県立高校以外の学校でも早い時期から案内が来る学校があります。その都度、お知らせしますが、聞いてから判断するのではなく、自分が興味を持っている学校がどこかを決めておいてください。

◆桑名北高校(三重県立高校)について

三重県教育委員会のホームページで確認できますが、3月25日に『新しいタイプの全日制高校「みえ版フレキシブル高校」を設置します』というお知らせがあります。

桑名北高校、久居高校、尾鷲高校に設置されますが、木曾岬中学校から受検できるのは桑名北高校です。

桑名北高校に興味のある人は、早めに担任の先生と話をするようにしてください。

さらに詳しいことは、7月に分かると思います。



4月13日(月)の2限目に多目的ホールで全員に進路の話をする。そこで、に進路希望調査の用紙を配ります。

生徒の多様な学びをサポートする「みえ版フレキシブル高校」について

1 「みえ版フレキシブル高校」の仕組み・特色

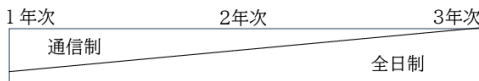
- ・全日制・定時制・通信制のそれぞれの長所を組み合わせた全日制高校です。
- ・連携する他の定時制高校や通信制高校の授業を受け、そこで修得した単位を卒業単位に加えることができます。(卒業に必要な74単位のうち、認定する単位数の上限は、36単位です。)
- ・自分の体調や生活リズムに合わせて、登校する曜日や登校時間を自分で設定し、登校日以外は、自宅で学習を進めたり、必要に応じて学校で先生のサポートを受けながら、自分のペースで学ぶことができます。
- ・柔軟な学習スタイルにより、不登校経験者や体調面で朝からの通学が難しい場合も、安心して全日制課程で学ぶことができます。

2 「みえ版フレキシブル高校」のイメージ(例)

<パターン1>【桑名北高、尾鷲高】 登校日がフレキシブル(1年次の時間割の例)

	月	火	水	木	金
1					情報 I
2		体育			家庭
3		芸術 I	体育		家庭
4		芸術 I	情報 I		体育
5			総学		
6			LHR		

- ・網掛けが登校日。(自校で授業を受ける日)
- ・他校の通信制課程を併修。
- ・登校日以外は、自校でスクーリング受講またはレポート作成。(自宅での学習も可)



<履修のイメージ>
2年次以降は登校日を増やしていきます。

<パターン2>【久居高】 登校時間がフレキシブル

朝	1限	8:30～9:20	自校で学習または 他校の通信制課程を履修
	2限	9:30～10:20	
共通	3限	10:30～11:20	自校で学習
	4限	11:30～12:20	自校で学習
タイム	昼休み	12:20～13:10	
	SHR		
	5限	13:10～14:00	自校で学習
	6限	14:10～15:00	自校で学習
夕	7限		他校の定時制課程を履修

- ・網掛けが必ず登校する時間帯。(共通タイム)
- ・共通タイムは全ての生徒が登校。(朝、夕は選択制)
- ・共通タイムのみでは卒業単位数に満たない場合、他校の通信制や定時制やとの併修も可能。(選択制)
- ・スクーリングは連携校で受講。